



宇津木台 森遊会 実施報告

「第7回定例活動」

No.2016-07

実施日	2016年10月23日(日) 10:00~16:00	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 9名(女性3、男性6) 後藤、矢島、中村(弘)、中村(隆)、吉川、大神田、三上、金井、亀井 インストラクター: 金森		

実施内容

活動6年目の第7回目。秋らしくなり、湿度は低く作業にはちょうど良い。蚊取り線香はまだ必要。中学生3名が参加、観察用に残しておいた巣箱の巣材を確認する。中からヤマゴキブリが飛び出てきてちょっとびっくり。コンサートステージ上の斜面を除伐する。除伐した木々を上斜面に積んでゆくと結構な重労働、それにもかかわらず午前中で3分の1ほどを完了。秋刀魚を焼くための炭をとるたき火は中学生にお任せした。

昼食と午後は4名が残り秋刀魚や椎茸を堪能したあと全ての除伐を完了した。久々の筋肉痛。



焚火用のドラム缶が久々に登場



参加の中学生が巣箱と巣材を観察



コンサートステージ上の斜面を二人一組で除伐する



雑木・蔓・アオキ・雑草などで前が見えない状態だったが1時間もすれば明るくなった



焚火の準備を中学生がかってでた



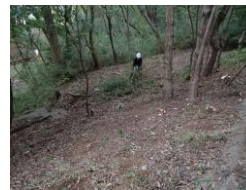
大根おろしを準備中



今回は6尾だったのでたき火から取った炭を使って七輪でゆっくり焼く



椎茸もまた美味



昼食後も作業



すっかり綺麗になった(パノラマ撮影にて)

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋大1個を指定の場所に置く。